

# 第5回 定例会

## 総務文教委員会 主な審査内容

### ●大竹市マロンの里の 指定管理者の指定について

**Q** 提案理由の中で『JAにおいて合併の協議が進んでおり、令和5年度以降の体制が不明瞭』と説明があったが合併の状況について問う。

**A** 広島県内には13のJAがあり、県下統一JAとして合併の協議を行っていた。JA福山市、JA広島市、JA尾道市、JA広島ゆたかの4つのJAが協議会から離脱していると報道されている。現在は、残りの9つのJAで、令和5年4月の合併に向けて協議を進めていると聞いている。

**Q** 新型コロナウイルスの影響により、マロンの里の経営は厳しいと思うが、経営状況について問う。

**A** 新型コロナウイルスの影響で今年度においても、野外でのイベントが中止になっているため、イベント等の来客や売り上げが全くない状況である。しかし、マロンの里では国の補助金などを活用して、お菓子や

特産品、食事のメニュー改良などに取り組んできた。これらの成果や、コロナ禍で多くの方が人混みを避けて、来られるようになったため、来客や売り上げは、コロナ禍前に比べて伸びている。経営状況としては、まだまだ厳しい状況である。

### ●令和3年度大竹市 一般会計補正予算（第7号）

**Q** 繰越明許費の補正について、土木費の、晴海臨海公園北側園路整備事業の内容について問う。

**A** 現在、晴海臨海公園北側に民間の美術館が建設中で、令和5年2月にはオープンする予定と聞いている。また、美術館東側には、県が港湾緑地整備を計画している。

本事業は、晴海地区のにぎわい創設のため、歩行者園路を晴海臨海公園の北側に整備し、晴海臨海公園、美術館、港湾緑地の回遊性を確保するためのものである。具体的には、市道晴海2号線から海側に向かって140メートル、子ども広場東側に80メートルの園路を整備する予定である。

**Q** ふるさと納税の現状と今年度の見込みについて問う。  
また、大竹駅再生プロジェクトは

目標金額を達成しているが、期限までまだ日数がある。今後の見込みについて問う。

**A** 11月末現在で約3億円の寄附があり、今年度は大竹駅再生プロジェクトも含め、4億5千万円を見込んでいる。

また、大竹駅再生プロジェクトクラウドファンディングは、目標金額を5千万円と設定していたが、現在、6千万円を超える寄附となっており、新たな目標は設定していない。新たな目標が必要ないため、クラウドファンディングの期限の令和4年3月まで、より多くの寄附を募りたい。



令和3年12月大竹駅東口工事の様子

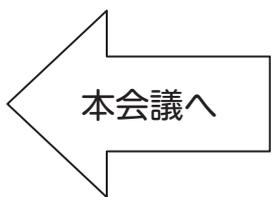
### ●令和3年度大竹市 一般会計補正予算（第8号）

**Q** 他の自治体では『コロナ禍で厳しい状況は同じ』ということと、所得制限をなくして独自財源で給付金を支給すると聞いたが、大竹市の対応について問う。

**A** このたびの子育て世帯臨時特別給付金は、児童手当の仕組みを利用して制度設計されており、所得制限限度額も児童手当の給付と同様である。

独自に給付する自治体もあるが、大竹市では今回の臨時給付金については、国の制度に沿って運用する予定である。

採決の結果、すべての議案が  
原案のとおり可決



本会議での採決の結果  
原案のとおり可決

第5回定例会は、令和3年12月2日～12月16日の15日間行われました。  
 詳細については、令和4年3月ごろに本会議録が製本されますので、市ホームページ、  
 市情報公開コーナー、図書館等でご覧ください。市ホームページから録画中継もご覧いただけます。

## 生活環境委員会 主な審査内容

### ●大竹市印鑑条例の 一部改正について

**Q** 住民票などの交付はコンビニ以外にはどこで交付申請できるか。また、交付にはマイナンバーカードが必要だが、交付率について問う。

**A** コンビニ以外に一部ドラッグストアや大型店舗など機器を設置している店舗で交付が受けられる。大竹には現在そういった店舗はない。11月21日時点で約42%の交付率である。

### ●大竹市附属機関設置に関する 条例の一部改正について

**Q** 予防接種健康被害調査委員会は常設か、常設でない場合は過去に設置された例はあるか。また、新型コロナウイルスワクチンも対象となると思うが本市でも設置する考えはあるか問う。

**A** 予防接種法に基づき救済の請求を受けた場合に設置するもので常設ではない。過去には平成4年に設置された記録がある。

新型コロナウイルス感染症については、現在のところ、救済の申し立てはないが、今後の対応を考慮して改正するものである。

### ●大竹市国民健康保険条例の 一部改正について

**Q** 出産育児一時金について掛け金が引き下げられた理由は何か。また、出産に伴う費用について問う。

**A** この度、産科医療補償制度が見直され掛金についても過去の制度の実績などを基に見直された。補償制度の対象者数が引き下げられ、その結果掛け金の引き下げにつながったと考えている。厚生労働省では「出産費用の状況」として令和元年度の速報値で460,217円となっている。

ただし、個室の室料差額や、産科医療補償制度掛金等は含まれていない。

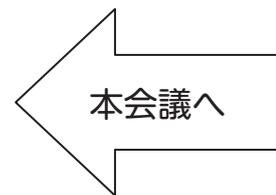
### ●令和3年度大竹市国民健康保険 特別会計補正予算（第1号）

**Q** 療養給付費等負担金等返還金として688万2千円計上されているが、理由について問う。

**A** 40歳以上の国民健康保険被保険者に対して実施する特定健康診査及び特定保健指導に関する交付金と、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う国民健康保険料の減免に関する補助金が交付申請時の算定より実績額が下回ったために返還するものである。



採決の結果、すべての議案が  
原案のとおり可決



本会議での採決の結果  
原案のとおり可決